

令和5年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立都南小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・感染症予防の観点から、声を聴き合いながら歌う学習は難しかったが、歌唱に対する意欲を持たせられるよう歌唱指導をすることができた。
- ・ICT教育機器を活用し、友達の意見を知ったり、自分と比較したりするなどして意見交流ができた。

(2) 課題

- ・学習に対する意欲を持てているが、思いや意図を表現する技能には個人差があり、基礎基本の定着を図る必要がある。
- ・ICTの効果的な活用について、学習のねらいに応じて児童が学習道具の一つとして使うことができるように提示していく必要がある。

2 授業改善のポイント

①低学年

- ・音楽に合わせて手拍子や足踏み、身体を動かす活動を意識的に取り入れ、自然と拍を感じ取ることができるようにする。
- ・階名唱を繰り返し行い、音程感覚を身に付けられるようにする。

②中学年

- ・自然で無理のない声で歌うことができるように、声の響かせ方や響く声がどのようなものを分かりやすく示していく。
- ・リコーダーの学習では、音色や響きに気を付けて演奏する技能を身に付けられるよう、視覚的なものを提示し、イメージを膨らませるようにする。

③高学年

- ・音符や休符、記号などに繰り返し触れ、楽譜を見て歌詞や階名で歌ったり演奏したりできるようにし、思いや意図を表現する技能を身に付けられるようにする。
- ・ねらいに応じてタブレットを活用し、主体的・協働的に学習に取り組むことができるようにする。